

7 持続可能な消費って何？みんなの行動が未来をつくる



団体名：エコ活・消費生活アドバイザーの会

講座対象者	☒ 小学生 ☒ 中学生 ☒ 高校生 ☐ 大学生 ☒ 地域一般
対応可能曜日	☒ 平日 ☒ 休日 ☐ その他（曜日のみ）
対応可能時間	9時00分から19時00分までの間
講座実施方法	☒ 対面講座 → ☒ 講義 ☐ 工作・実験 ☒ グループワーク ☐ 見学・体験 ☐ オンライン講座 → ☐ 講義 ☐ 工作・実験 ☐ グループワーク ☐ 見学・体験
講座実施時間	45～90分程度（クラスごとに実施の場合等応相談）
実施条件、必要な準備等	講座内容に応じて プロジェクター、スクリーン又は大きめのテレビ、パソコン等（なくても可）

内 容	
1. 講座の流れ（例） 持続不可能な地球の現状を知る → SDGs → 消費生活とのつながりに気づく → 持続可能な社会のための解決策を考える → 行動につなげる 具体的なテーマ例）エシカル消費、食品ロス、地球温暖化、サステナブルファッション、省エネ、循環型社会（3R）など 2. 講座のお勧めポイント：問題解決的な学習 “なぜ？”からの導入：主体的な学び ワークを通じた自分ごと化：地球課題と自分たちの日々の消費生活とをつなげる 行動につなげる：“持続可能な社会に向けて今すぐできることを考える” →実践のアイデアを出す→行動する” 3. 楽しく学べる工夫 対象に応じて、イラストや写真、実物を活用しながら、フォトランゲージ、ランキング、ウェビング、個人ワーク・ペアワーク・グループワーク クイズ、カードの並べ替えなど対話型のアクティブラーニング 4. 学びのポイント (1) 日頃のくらしを振り返る (2) あなたも社会をつくる一員である (3) 消費を通して持続可能な社会をつくることのできる	 

①この出前講座に関連する教科書の主な項目	小学校 小・中全学年（総合的学習の時間）環境・SDGs 5年生（社会）地球温暖化の防止に向けた自動車の開発 6年生（理科）電気と私たちのくらし、地球に生きる 中学校 3～6年生（社会）SDGsとつなげて考えよう 中学校（公民）地球環境問題、（家庭）持続可能な食・衣・住生活、消費生活と環境等
②主に関連のあるSDGsのゴール	     